

主な活動の紹介

○学校支援の様子

- ・（小学校）校外支援…田植・稲刈体験学習、竹の子採り及び料理教室、河川プール開き、親子水辺の教室、登山道整備作業、いも植え体験学習等
校内支援…昔の遊び体験、子ども歌舞伎練習等 放課後支援…放課後子ども教室
- ・（中学校）校外支援…しゃくなげ花殻摘み体験、農園体験学習、野菜等即売、そば打ち体験等
校内支援…農園の手入れ、高齢者大学との交流、子ども歌舞伎練習、地区講師の講演、ソフトボール及びバトミントン大会等
- ・（小学校・中学校）温泉祭り・文化産業祭（子ども歌舞伎実演）・収穫感謝祭・萩焼体験
- ・（幼稚園・小学校・中学校）幼稚園・小学校低学年・中学校とのいも掘り体験交流
幼・小・中・地域合同体育祭及びすもう大会



稲刈体験学習



昔の遊び体験



放課後子ども教室



そば打ち体験



職場体験学習



高齢者大学との交流



文化産業祭（子ども歌舞伎）



いも掘り体験交流

成果と課題

～地域協育ネットとコミュニティ・スクールの連携による教育支援体制～

平成 23 年 5 月、俵山小学校と俵山中学校において、地域・保護者が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」の指定を受け、さらには、公民館を中心とし学校・家庭・地域の連携による「俵山地域協育ネット」の取組を開始し、2 年を経過したことで、地域で子どもたちを育てる市民協働の教育支援体制が明確になってきました。

数年前に市内全域で広がった子どもの見守り活動において、当地区では、以前のような勢いがなくなってきたこと課題の一つとして考えます。学校・家庭・地域が連携した活動は、子どもの顔が分かる地域づくりにも直結しています。子どもを軸とした支援活動の橋渡し役として、俵山地域の大人の力を存分に生かしたいと思えます。

今後の取組

強固な地域協育ネット体制の中、地域全体で各学校への支援をしていくことはもちろんのこと、小中連携の視点も踏まえた取組や、俵山幼稚園や小・中学校の家庭教育学級に対しても支援を拡充していきたいと思えます。